

宮城大学同窓会

2016年度(2016.10.1～2017.9.30)決算・活動報告
および

2017年度(2017.10.1～2018.9.30)予算・活動計画

資料

- 1 宮城大学同窓会について
- 2 16年度活動報告・決算報告
- 3 規約全面改定について
- 4 同窓会役員人事
- 5 同窓会名簿作成・発刊について
- 6 17年度活動計画案
- 7 17年度予算案
- 8 同窓会特別計画・予算案について
- 9 同窓会規約(今回改訂後)

宮城大学同窓会とは

主な沿革

2006.夏頃	「同窓生パーティー」開催に向け有志を募る
2007.2.10	「同窓生パーティー」を仙台にて開催し、同窓会設立の賛同を得る
2007.12.1	設立総会開催、発足
2009.2.7	「同窓会パーティー」を仙台にて開催
2010.3.28	交流企画として上野公園にて花見を開催
2011.3	「被災学生支援募金」集約
2011.4	「学生支援委員会」設置、就活セミナー開催
2011.5	「東京就活ツアー」実施
2016.5	宮城大学創立20周年に呼応した同窓会特別計画実施のため決起大会開催
2016.10	「大和キャンパスホームカミングデー」主催 「太白キャンパスホームカミングデー」協賛
2017.5	同窓会名簿刊行事業着手
2017.8	「宮城大学創立20周年記念同窓会パーティー」開催

趣旨

- ① 同窓生の名簿(連絡先)管理
- ② 同窓生同士の交流促進
- ③ 在学経験者と現役在学生・教職員間の交流・支援
- ④ その他、宮城大学のためになることをする

連絡先

宮城大学同窓会

郵便 〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

メール admin@amyus.net

Twitter mydousoukai

会長 畠山 直樹(事業構想学部2002年卒)

直通電話 090-1060-8836

(平日は仕事がありますので、お急ぎでなければ夜間20時以降にお電話下さい)

宮城大学同窓会 2016年度(2016.10-2017.9)活動報告

年月日	内容
2016年	10月
	大和キャンパスホームカミングデー実施、太白キャンパスホームカミングデー協賛
	同窓会定期総会実施
	食産業学部同窓会「みのり会」発足
	同窓会名簿作成事業スタート
	11～翌3月
	3月卒業生への同窓会ご案内(謝恩会等の連絡・参加を通じて)
2017年	3月
	卒業式典来賓参加(会長)、各学部謝恩会参加(会長・副会長)
	4月
	入学式典来賓参加(会長)
	3～4月
	入学生対象の会費納付受付実施
	8月
	宮城大学創立20周年記念式典参加(会長・副会長)
	宮城大学創立20周年記念同窓会パーティー開催

宮城大学同窓会

2016.10～2017.9 決算報告

作成: 畠山、更新日: 2017/10/1

収入		計	備考
	2017.4入学生会費収入	389,000	
	賛助金収入	30,000	
	同窓会パーティー会費	1,406,000	
	同窓会パーティー関連寄付金	70,000	
	引継ぎ繰越金	3,072,266	
	収入計	4,967,266	

支出	費目	明細	計	備考
	webサーバ費等			
		サーバ費	80,508	
	事務用品費			
		通信備品	302,422	スカイプ会議機材重点投資
		消耗品	54,593	
		その他事務用品	70,687	
	会議費			
		ホームカミングデー 登壇者交通費	232,730	
		移動費	596,738	
		宿泊費	203,412	
		会議費	134,632	
	広告宣伝費			
		横断幕、FBバナー	52,910	
	パーティー関連			
		会場費	1,436,610	
		会議費	4,858	
		事務用品	2,570	
		消耗品	33,080	
		通信費	27,925	
		旅費交通費	47,050	
	その他			
		交際費	45,064	
	支出計		3,325,789	

収支計	(収入計－支出計)	¥1,641,477
-----	-----------	------------

上記の通り報告いたします。

2017年10月7日
宮城大学同窓会 運営委員会 委員長
畠山 直樹

上記決算報告は、同窓会規約に従い、会計の状況を正しく示しているものと認めます。

2017年10月7日
宮城大学同窓会 会計監査
幸 かおる

今年度、賛助金としてご寄付を頂いた方々
小定 弘和様 岡崎 由香様
ありがとうございました。

総会議案:同窓会規約改定について

宮城大学同窓会
運営委員会
委員長 畠山 直樹

宮城大学同窓会の規約を全面改定します。

目的

- ① 会の代表者について、外部から通称として用いられることが多く運営委員会での承認を得て対外的に用いてきた「会長」という呼称を正式名称とし、対応するその他役職名についても変更する
- ② 現状に即したシンプルな運営を行うため、会長をトップとした組織形態として再定義
- ③ 先生方の参画を促し今後の活動に繋げるため「特別会員」制度を創設

宮城大学同窓会 2017年度(2017.10.1～2018.9.30) 役員人事案

役職	氏名	入学年次	卒業時所属	卒業年次
会長	畠山 直樹	1998	事業計画学科	2002
副会長	佐藤 大介	1998	看護学科	2002
副会長	澤口 利絵	1999	看護学科	2003
副会長	嶋田 圭	2005	ファームビジネス学科	2009
監事	幸 かおる	1998	事業構想学研究科	学部2002 院2004
理事	阿部 仁美	2012	デザイン情報学科	2016
理事	大村 哲	1997	事業構想学研究科	学部2001 院2003
理事	石倉 あゆみ	1998	看護学科	2002
理事	鈴木 美幸	1999	事業構想学研究科	学部2003 院2005
理事	高山 純人	2000	事業計画学科	2004
理事	成田 康宏	2010	事業計画学科	2014
理事	西 良弘	2005	事業計画学科	2009
理事	水戸 裕也	2007	ファームビジネス学科	2011
理事	力丸 萌樹	1997	事業計画学科総合コース	2001
理事	渡辺 一馬	1997	事業計画学科総合コース	2001

※既婚の方であっても、旧姓ベースでの記載です。
同窓会理事・その他役員 随時募集しております。
連絡先 畠山 nh@amyus.net 090-1060-8836

同窓会名簿作成事業の意義と進捗について

宮城大学同窓会
会長 畠山 直樹

概要

公立大学法人宮城大学との連携により、同窓会名簿を作成します。
実施にあたっては、同窓会コンサル業界の最大手企業(プライバシーマーク取得)に業務委託を行います。
あわせて規約変更を行うことにより、宮城大学同窓会は「希望者が入会する任意団体」から、「全在籍経験者を代表とする会」へと変貌を遂げることとなります。

実施の意義

宮城大学開学20周年記念事業の一環として、大学の協力を得て同窓会名簿の作成を行う運びとなりました。
全卒業生対象の追跡調査を、一度しっかりとした形でを行い、同窓会組織・活動の強化に繋がります。

名簿冊子の発刊を行う理由

大学創立20周年を記念した冊子としての趣旨を持たせた発刊となります。
発刊時の広告掲載により、費用負担を軽減する意図もあります。
販売実績の多寡による支出経費の変動、同窓会側のリスクはありません。

実施の枠組み

かかる経費は、公立大学法人宮城大学の「20周年記念事業関連予算」からの拠出予定です。

- ①大学と同窓会との連名で、全卒業生に対し調査票を発送します。
- ②調査票による一次調査を経て、電話等の複数手段による二次調査を実施します。
- ③同窓会名簿は冊子形態での発刊を行い、卒業生の希望者を対象に販売を行います。
- ④発刊後の原簿データについては、宮城大学と共同で管理・保管を行います。

段取り上、業者に対しては一旦同窓会からの支払いを行います。
そのため関連経費として新年度予算案にて「50万円」を計上しております。

懸念事項と対応策

「同窓会」「名簿」というフレーズに対し、否定的イメージを持たれる方も少なくないと思われませんが、
個人情報掲載については、皆様個々に可否をお伺いするようになっております。
名簿の販売先としては、宮城大学同窓生限定となりますので、悪意を持った利用の無い限り、
情報流出の心配はありません。
名簿作成業務委託先については、個人情報保護法施行の初年度にプライバシーマーク取得しており、
業界随一の信頼のおける企業です。また大学と一体となって今回事業を進めて参ります。

業務委託先企業について

同窓会向けコンサルティングの最大手企業。
2001年プライバシーマーク取得、これまでに8回更新済み。
個人情報保護法を順守し、全国大学・高校等同窓会からの受託多数の企業です。

進捗状況

- 2016年10月 契約
- 2017年5月 第一回調査カード発行
- 2017年8月 第二回調査カード発行

今後のスケジュール

- 2018年2月 名簿発行
- 2018年6月 異動正誤表発送

発刊後の活用方法

- ①同窓会企画の案内発送
- ②「同窓会報」発刊・発送

宮城大学同窓会 2017年度(2017.10.1～2018.9.30) 活動案

年月日 内容

2017年 10月	ホームカミングデー(大和・太白)実施
2017年 10月	同窓会定期総会実施
2017年 11～翌3月	卒業生への入会案内、会費收受
2018年 2月	同窓会名簿発刊
2018年 3～4月	入学生からの会費收受
年度中	同窓会報発刊

※運営委員会は定期的開催実施(仙台・東京)

ホームカミングデー

太白キャンパス 2017.10.8(日)開催 学部主催の企画に対し広報・予算面から後援致します。

大和キャンパス 2017.10.14(土)開催 同窓生に来学を呼び掛けると共に、佐藤崇弘氏・若新雄純氏の対談企画を実施。

宮城大学同窓会ホームカミングデー
宮城大学 会場: **300講義室**
日時: 2017年10月14日(土) 15:00～16:30

株式会社シビア代表取締役
株式会社LITALICOファウンダー(元代表取締役)
宮城大学卒業生(工学部4期生、福島県出身、さとう、たかお)
宮城大学大学院博士課程単位取得退学。
大学在学中は雑誌編集を経験。
新卒で異端児の任命付き幹部に異化少で異端者の、24歳で専任取締役を兼ねる。その後、就職困難者向けの差別化支援を行う株式会社LITALICOを創設し、2009年には仙台市長選に出馬、2017年、LITALICOが東証一部に上場し、現在は投資家として活躍中。

株式会社シビア代表取締役
株式会社NewYouth代表取締役
宮城大学卒業生(工学部7期生)
毎日司会、専任職人大学大学院博士課程修了。
大学在学中はナルシスト狂宴、などの独自企画を多数立ち上げ、先輩の佐藤氏と株式会社LITALICOを共同創業。
自身取締役のため、比大卒業後職に就かず卒業に就任後を退職し、大学院で研究を行い独立。現在は、様々な企業や自治体等で異端的な政策やプロジェクトを企画・実行し、全席での講演やテレビ番組でのコメンテーター出演など多数。

今年はお二人に、在学中のエピソードから創業、現在に至るまでを語って頂きます。乞うご期待!!

同窓会報発刊

現役生との連携により作成を進めます。

ホームカミングデー2017

食産業学部卒業生によるパネルディスカッション
「食産業学部で学んだこと、そして今」

日時: 10月8日(日) 14時から15時半
場所: 大講義室

パネリスト:

ファームビジネス学科 3期生 水戸裕也氏
(宮城県北部地方振興事務所農業振興部 兼 大崎農業改良普及センター)

フードビジネス学科 3期生 田宮悠太氏
(伊藤ハムデリー株式会社 東北工場)

環境システム学科 3期生 中澤佳樹氏
(野村證券株式会社 仙台支店)

* 食産業学部の卒業生が、大学時代に学んだことや現在の仕事について語ります! 在学生も奮ってご参加ください
* 16時より懇親会(学生協カフェテリア)

【昨年のホームカミングデー】

宮城大学同窓会 2017.10～2018.9予算案

作成: 島山、更新日: 2017/10/7

収入		計	備考
	2018.4入学生会費収入	400,000	
	同窓会名簿作成委託費(助成)	500,000	
	引継ぎ繰越金	1,641,477	
	収入計	2,541,477	

支出	費目	明細	計	備考
IT関連(無形)		ドメイン維持費	1,852	
		サーバレンタル12ヶ月分	61,716	
事業費		交流促進事業費	300,000	
事務用品費		事務用品	50,000	
		用紙代等	50,000	
会議費		交通費・宿泊費	600,000	
		会議雑費	50,000	
委託費用		同窓会名簿作成委託費	600,000	
		同窓会報作成協力学生謝金	100,000	
	支出計		1,813,568	

収支計	(収入計－支出計)	¥727,909	
-----	-----------	----------	--

宮城大学同窓会 特別計画案「会費改定及び新規支出項目設定」について

会の形がSNSでの会員管理・情報流通から名簿・実住所での郵送ベース案内へと移行するにあたり、必要経費と作業量が飛躍的に増え、それに見合った収入と仕組みが必要となっています。また同窓会活動の幅が広がるにつれ、役員の業務負担が重くなっています。特に、学内関係者との折衝可能な役員に重負担のかかる現状を解決し、今後どなたが役員になったとしても平準的な負担を実現し、継続可能な同窓会活動の枠組みを設計するため、歳入(会費設定)・歳出(使途)の枠組み変更、及び会費変更後の予算設定について、大学との協議も含め同窓会長及び理事会へ一任することを諮ります。

■会費設定について

現在、永年会費として1,000円の設定を、10,000円を上限として今後の会のあるべき姿を実現するため改定します。

■会費設定変更を前提とした、新規支出項目とその目的・内容について(現時点での案)

①非常勤職員人件費

- ・同窓生の住所録メンテナンス(異動情報管理)
- ・先生方の住所録メンテナンス
- ・企画調整
- ・学内関係者との窓口
- ・役員との事務作業の分担

②在学生支援関連

同窓会として在学生への助成を行う。宮城大学の発展に貢献する趣旨での助成とし、関係組織と連携を取り在学経験者と在学生の交流を促進しながら相乗効果を高める。

③交流促進事業費

同窓会主催の交流促進事業費用(両キャンパス)が拡大している現状に対応する。

④積立金

将来的大規模事業実施に向けた積立金枠を設ける。

宮城大学同窓会規約

- 総則
- 1 本会の名称を、宮城大学同窓会とする。
 - 2 本会は、会員間、父母、大学教職員との交流・連携促進、その他、宮城大学の発展に寄与することを目的とする。
 - 3 本会の連絡先を、宮城県黒川郡大和町学苑1-1に置く。
- 会員
- 4 本会は、次の会員をもって組織する。
 - 1.会員 宮城大学各学群・学部・研究科の全在学経験者(現役在学学生含む)
 - 2.特別会員 宮城大学に在籍する教職員及び過去に在籍した教職員で同窓会役員が推薦し、理事会の承認を得たもの。
特別会員は、総会での議決権を有しない。
- 会計
- 5 本会の経費は、会員の会費、寄付金をもってあてる。
会費の金額については、別途会議にて定める。
 - 6 本会の会計年度は、毎年10月1日より翌年9月末日に至る1年間とする。
- 会議
- 7 本会の会議は、総会及び理事会とし、議決は出席者の過半数をもって決する。
賛否同数の場合は、議長がこれを決する。
 - 8 総会は会長が招集し、会員により構成する。
年一回、定期総会を開催し、必要に応じ臨時総会を開催する。
 - 9 理事会は、必要に応じ会長が招集する。
- 食産業学部同窓会
- 10 本会に食産業学群・学部・研究科卒業生を会員とした分科会を設置し、分科会の細則は同会内にて定める。
- 役員
- 11 本会に次の役員を置く。

会長	1名
副会長	2名以上
理事	若干名
監事	若干名
 - 12 役員任期は年度末までとし、翌年度の再任を妨げない。
 - 13 役員はその任期満了後でも、後任者が就任するまではその職務を行なう。
 - 14 会長は、本会の代表及び会務を統括し、総会及び理事会を招集する。
 - 15 副会長は、会長の活動を補佐し、必要に応じて会長の職務を代行する。
 - 16 理事は、理事会を構成し、本会の企画事項について協議し、運営に当たる。
 - 17 監事は、会務及び会計を監査する。
 - 18 役員的人事は、理事会において選出する。
- 附則
- 19 本規約の改正は、総会において出席者の過半数の賛成を要する。
 - 20 会務に必要な細則は別に定める。
 - 21 この規約は同窓会発足日である2007年12月1日より効力を発生する。
 - 22 2008年10月1日改訂
 - 23 2011年3月1日改訂
 - 24 2016年8月30日改訂
 - 25 2016年10月9日改訂
 - 26 2017年10月14日全面改訂